

H. P. Report

ホームページのアクセス制御 (2)

WWWサーバアプリケーションで最もシェアをもっているものに「Apache」があります。Apacheは主にUNIX上で動作するもので、もともとのアプリケーションにいくつかの修正プログラム(Patch)を適用したところからこの名前がついたそうです。Apacheには、httpd.confや.htaccessといった設定ファイルがあります。httpd.confは基本的な設定のファイルで、例えば、ホームページのスタートページはindex.htmが基本ですが、これを他のファイルに変更することもできます。それに対して、htaccessはディレクトリ毎の個別設定を行うもので、httpd.confがサーバ管理者のみが編集できるのに対して、.htaccessはレンタルサーバなどのときのように各Webサイトでの設定ができるようになっています。

次にWebページの認証ですが、これにはBasic認証Digest認証があります。Basic認証は、その名の通り基本的な認証で、認証が設定された領域にアクセスしようとするブラウザはユーザIDとパスワードの入力を促すダイアログボックスを表示します。ユーザがデータを入力するとサーバへ送信されます。サーバにはアクセス権とユーザアカウントの情報があり、送られてきた情報が正しければアクセス許可を与えます。Basic認証の場合、クライアントとサーバ間で流れるユーザIDとパスワードのデータが平文(暗号化されていない:MIMEエンコードされているだけ)であるため、簡単に盗聴することも可能になります。この弱点を克服するために考案されたのがDigest認証です。この場合、入力されたパスワードはMD5という方法で暗号化されて送るため、データの漏洩の危険性が少なくなっています。Digest認証を利用するには、クライアント側とサーバ側の両方のアプリケーションがサポートしている必要があります。

.htaccessによる設定は次のようにします。まず、公開ディレクトリの下にメンバー専用のディレクトリを作ります。

```
mkdir/var/www/html/members (1例)
```

この位置にカレントディレクトリを移してApacheのユーティリティプログラムであるhtpasswdを利用してパスワードファイルを/var/www/.membersとして作ろうとすると次のようになります。

```
htpasswd -c /var/www/.members user1 (UNIXではファイル名の先頭に「.」をつけると隠しファイルとして取り扱われます)
```

このコマンドを実行するとuser1というユーザ名に対してパスワードを2回聞いてきます。オプションが-cとなっているのでこれでパスワードファイルの用意ができましたが、ユーザを追加するときには、

```
htpasswd /var/www/.members user2
```

のようにすると、user1の場合とパスワードを2回聞いてきて、ユーザの追加をすることができます。また、ファイルの中身は、

```
user1:A5Ttne1DkhFUg
```

というようにユーザIDとパスワードが入っていますが、パスワードはDESによって暗号化されています。しかし、いくら暗号化されているといっても公開ディレクトリにおくことは避け、今回のように公開ディレクトリの1階層上に置くことが多いようです。(次回に続く)

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 2月2日号

特集 デジタルテレビは世界のケータイに映るのか

→デジタルテレビの視聴できるケータイや車載端末が日本のみならず世界で産声をあげようとしている。日本市場で磨かれた技術で世界展開をもくろんでいる。世界各地でのいろいろなアプローチが進む。

解説 薄型テレビに「全員集合」 デジタル家電は大競争時代へ

→世界最大規模となった展示会CESで、薄型テレビが中心に。これまで以外のメーカーの参入も盛んで、全員集合の状態。ホームサーバを中心としたデジタル家電も注目。

○日経パソコン 2月2日号

特集 ものぐさ電子スクラップ

→誰でも1度は考える電子スクラップ。雑誌や新聞、名刺などをデジタル化してパソコンに取り込んで再利用する。やってみたいが現状はどうか。最新機器、アプリによる電子スクラップの利用するつぼを掴めば長続きする。

特集 迷惑メール最前線

→広告宣伝が多い誰か知らない人から届く迷惑メール。世界的に増加傾向にあり、メール全体の6割が迷惑メール。プロバイダでも対策はあるが、個人的にもフィルターを利用するなどして対処はできる。

○日経バイト 2月号

特集 コンピュータは脳になれるか

→考えることのできる機械。コンピュータを脳にする試みは続いている。その歴史から現状を眺めてみる。現在知能研究の主役はロボットで行われ、パーソナルロボットを中心に知能発達の過程をロボットに応用している。

LAB スпамメールはどこまで排除できるか

→スパムメールに対処するフィルタリングソフトが登場している。その実力はどうか。現状の問題点はその強度と学習と日本語対応にある。

○日経システム構築 2月号

特集 どうする既存資産

→既存資産は継承する必要があるが、新規システムの障害にもなる。技術の早い進歩と技術者不足などから、安定稼働の期間は短くなっている。一部の機能拡張のためのERP全体のバージョンアップ、先進技術を導入したことによる後発標準への対応、保守切れなど、システムの維持、拡張が困難となり、「不良化」したシステムが増えている。

特集 Webシステムのボトルネック回避

→Webシステムは利用者が増えるほど、データベースサーバとアプリケーションサーバがボトルネックになる。それぞれをチューニングしながら、性能を維持するには、負荷分散やサーバを中心とした。

○N+I NETWORK 3月号

特集 スпамはこうして防御せよ

→スパムによってネットワークのリソースは圧迫され、電子メールの作業効率は低下する。スパムメールを作るスパマーの手口を紹介し、防御対策（スパムメールを検出して、処理し、踏み台にならないようにする）方法と対策ツールを紹介。

○ASCII 2月号

特集 録画PC再入門

→DVD&HDDレコーダがよく売れ、パソコンも負けていない。TV機能搭載が半一般化し、TVキャプチャーボードやアダプタも新製品が登場している。条件は整った、もう一度録画PCを考える。

特集 Longhornが動作するビデオカードはこれだ！

→次世代Windows、Longhorn。画面の描画にDirectX9に対応するグラフィック環境において最大の性能を発揮する。ビデオカードの仕組みを初歩から解説し、新しいビデオカードの選び方を紹介する。

○DOS/V magazine 2月15日号

特集 8倍速記録型DVDドライブ総点検

→記録型のDVDドライブが8倍速になった。書き込み品質に重点をおいたチェックから今年の動向まで。

特集 録音再生強化塾

→アナログデータのデジタル化、データ再生の「少し難しい部分」を簡単にする方法を紹介し、録音再生の高音質化を実現するための集中講義。